

現代視点

税率8%へ

消費増税と学生生活への影響

大きな理由であるのだ。
しかし消費税には、低所
で大きい理由であるのだ。

「複雑な制度設計」など軽減税率導入への壁は多い

そもそもなぜ消費増税は行われるのか、その理由は十分理解されているとは言がたい。消費増税は私たちにより良い暮らしをもたらすのだろうか。社会保障、労働者の賃金上昇などの面から先生お二人に話を聞いた。

今月から8%へと税率が上がる消費税。そもそもなぜ「消費増税」は行われるのか。望月爾・法

学部教授は「消費税導入により、急速な高齢化に伴う社会保障費の増大が目的」と言われ続

けてきた。加えて長引く不況で財政支出増大、財政赤字による国

債発行が続くという財政状況を改善する必要がある。この状況の中、安定的な税収が見込め

る消費税を増税して財政再建を図るのもある。消費増税は社会保障費の増大として財政再建が

かかる消費税には、低所

EUのように一つひとつのことである。軽減税率

について現在とは異なることである。現在とは異なることである。

ことは大変重要なことです。テレビ、新聞そしてインターネットな

どから日々多くの情報が伝わってくるが、私たちはそれら

をある程度批判的に捉える必要がある。その理由の一つと

して、一部分あるいは一側面のみを知るだけでは物事の本

質は見えないからだ。昨今、日中・日韓関係が悪化し、政

治的対立が次第に全面的な対

立に変容してきている。相手

の全てを十分知つてこそ、相

手の本質は見えるはずだ。し

かし現在の状況はそれに程遠

いと言わざるを得ない。私た

ちは物事を「十分知る」こと

で本質を見極めねばならない

のだ。

昨日12月、学友会による

財政公開が行われた。財政

公開とほ、前年度に運用さ

れた学友会費の明細を全体

に公開するものである。こ

こでは財政公開までの過程

を紹介したい。

まず年度の初めにどのよ

うな活動を行っていく

かの方針を決定し、そ

の活動に必要となる予

算を算出する。その後、

中央事務局の財務担当

者とヒアリングを行い

予算が下りてくる。

各団体の出金は、月

もしくはイベントごと

に行われる。出された

出金依頼書は中央事務

局、学生オフィス（衣笠、ギヤンパス）、財務経理課

を通じて不正な使用や書類

の不備などがいか確認

され、振込先に出金される。（図1）

◆会計監査

会計監査委員会によ

り、前年度に各団体で運

用された学友会費の監査

が行われる。委員会は学

生のみで構成されてお

り、毎年6月から監査を

始める。財政公開には欠

ります。財政監査委員会によ

立命館大学は全国的なスポーツの強豪校である。今回は4つの部を中心に、注目選手や今季の展望などを紹介する。

(本文 齊藤誠志)

立命館を応援しよう

硬式野球部

立命館大学硬式野球部は創部から90年を超える伝統を持ち、関西学生野球リーグでは近畿大学に次ぐ優勝回数を誇る強豪である。同志社大学戦は「立同戦」として、80年以上の歴史を持っている。OBには元メジャーリーガーの長谷川滋利氏や元東京ヤクルト監督の古田敦也氏などいる。今季は古川敬が主将に就任し、チーム一丸となって奪還に挑む。まず、奪還のカギとなる今季の立命打線を分析する。



立命のエース桜井

口といった昨季の打線の軸の不在をどう補うかが最大のポイントだろう。新打線の軸を担う選手として、横川敬が魅力の選手だ。横川はパンチ力のある打球が魅力的だ。横川は昨秋からスタメンに定着し、昨秋のリーグ戦で3割3分3厘という安定した数

打率を記録している。一方、古川敬は勝負強い打撃が持ち味だ。主将に就任した今季の活躍が期待される。また、俊手にも期待がかかる。次に、今季の立命投手陣を分析する。現在、桜井と西川地の2枚看板が立命投手陣を支えている。桜井、西川地は馬力も持つ力ある投手といふ。桜井と西川地は昨秋のリーグ戦の防御率ランクインで1・2位を独占するなど安定した成績

を残した。一方、古川敬は勝負強い打撃が持ち味だ。また、桜井は制球力も抜群で、2年秋には大学日本代表候補にも選出された立命のエースで球が持ち味だ。一方、桜井は勝負強い打撃が持ち味だ。主将に就任した今季の活躍が期待される。また、俊手にも期待がかかる。次に、今季の立命投手陣を分析する。現在、桜井と西川地は馬力も持つ力ある投手といふ。桜井と西川地は昨秋のリーグ戦の防御率ランクインで1・2位を独占するなど安定した成績

を残している。桜井は14kmを超える速球とカーブ、スライダー、チェンジアップといった多彩な変化球が持ち味だ。また、桜井は制球力も抜群で、2年秋には大学日本代表候補にも選出された立命のエースで球が持ち味だ。一方、桜井は勝負強い打撃が持ち味だ。主将に就任した今季の活躍が期待される。また、俊手にも期待がかかる。次に、今季の立命投手陣を分析する。現在、桜井と西川地は馬力も持つ力ある投手といふ。桜井と西川地は昨秋のリーグ戦の防御率ランクインで1・2位を独占するなど安定した成績

を残している。桜井は14kmを超える速球とカーブ、スライダー、チェンジアップといった多彩な変化球が持ち味だ。一方、桜井は勝負強い打撃が持ち味だ。主将に就任した今季の活躍が期待される。また、俊手にも期待がかかる。次に、今季の立命投手陣を分析する。現在、桜井と西川地は馬力も持つ力ある投手といふ。桜井と西川地は昨秋のリーグ戦の防御率ランクインで1・2位を独占するなど安定した成績

を残している。桜井は14kmを超える速球とカーブ、スライダー、チェンジアップといった多彩な変化球が持ち味だ。一方、桜井は勝負強い打撃が持ち味だ。主将に就任した今季の活躍が期待される。また、俊手にも期待がかかる。次に、今季の立命投手陣を分析する。現在、桜井と西川地は馬力も持つ力ある投手といふ。桜井と西川地は昨秋のリーグ戦の防御率ランクインで1・2位を独占するなど安定した成績

を残している。桜井は14kmを超える速球とカーブ、スライダー、チェンジアップといった多彩な変化球が持ち味だ。一方、桜井は勝負強い打撃が持ち味だ。主将に就任した今季の活躍が期待される。また、俊手にも期待がかかる。次に、今季の立命投手陣を分析する。現在、桜井と西川地は馬力も持つ力ある投手といふ。桜井と西川地は昨秋のリーグ戦の防御率ランクインで1・2位を独占するなど安定した成績

を残している。桜井は14kmを超える速球とカーブ、スライダー、チェンジアップといった多彩な変化球が持ち味だ。一方、桜井は勝負強い打撃が持ち味だ。主将に就任した今季の活躍が期待される。また、俊手にも期待がかかる。次に、今季の立命投手陣を分析する。現在、桜井と西川地は馬力も持つ力ある投手といふ。桜井と西川地は昨秋のリーグ戦の防御率ランクインで1・2位を独占するなど安定した成績

を残している。桜井は14kmを超える速球とカーブ、スライダー、チェンジアップといった多彩な変化球が持ち味だ。一方、桜井は勝負強い打撃が持ち味だ。主将に就任した今季の活躍が期待される。また、俊手にも期待がかかる。次に、今季の立命投手陣を分析する。現在、桜井と西川地は馬力も持つ力ある投手といふ。桜井と西川地は昨秋のリーグ戦の防御率ランクインで1・2位を独占するなど安定した成績

を残している。桜井は14kmを超える速球とカーブ、スライダー、チェンジアップといった多彩な変化球が持ち味だ。一方、桜井は勝負強い打撃が持ち味だ。主将に就任した今季の活躍が期待される。また、俊手にも期待がかかる。次に、今季の立命投手陣を分析する。現在、桜井と西川地は馬力も持つ力ある投手といふ。桜井と西川地は昨秋のリーグ戦の防御率ランクインで1・2位を独占するなど安定した成績

を残している。桜井は14kmを超える速球とカーブ、スライダー、チェンジアップといった多彩な変化球が持ち味だ。一方、桜井は勝負強い打撃が持ち味だ。主将に就任した今季の活躍が期待される。また、俊手にも期待がかかる。次に、今季の立命投手陣を分析する。現在、桜井と西川地は馬力も持つ力ある投手といふ。桜井と西川地は昨秋のリーグ戦の防御率ランクインで1・2位を独占するなど安定した成績

アメリカンフットボール部

立命館大学アメリカンフットボール部は1953年に創部された。チーム名は「立命館大学パンサーズ」。提携校である「ピッツバーグ大学パンサーズ」からだ。提携校である「ピッツバーグ大学パンサーズ」からだ。関西学院大学パンサーズは関西学院大学。アイターズの存在である。関西学院大学ファイターズは全国屈指の強豪校で、甲子園ボウルでの優勝回数は全国最多を誇る。パンサーズは関西学院大学ファイターズと幾度も熱戦を演じてきた。例年、関西学生アメリカンフットボールリーグの最終戦はパンサーズとアーヴィングによる優勝決定戦となる。昨年度の最終戦は手に汗握る攻防となり、史上初のドローとなってしまった。その結果、ファイターズが4連覇を達成し、パンサーズが2年連続でファ



今季も打倒ファイターズに燃える

イターズに零封されるといふ悔しい結果に終わった。今季は昨季のチームの要穴をいかに埋められるかに

注目したい。課題はオフェンス陣に阻まれ、得点を奪うことが出来なかった。パス攻撃やラン攻撃など攻撃力の強化は打倒ファイターズにおいては必須課題である。

今季の展望としては、やはり関西学院大学ファイターズは優勝候補の最右翼だろう。パンサーズを軸に他チームがどれだけファイターズに食い下がれるかが見どころだ。パンサーズは昨季の課題をいかに克服し、打倒ファイターズに向けての戦略を練り、それを実践できるかに注目だ。

立命館大学女子陸上競技部は全日本陸上競技部は全日本女子駅伝と富士山女子駅伝で2冠を達成した。全日本女子駅伝では史上初となる2度目の3連覇を果たした。昨年度の全日本大学女子駅伝は6区間中5区間で区間賞を獲得し、そのうち4人が1回生という圧倒的な強さでの優勝だっ

た。

今季はチームの中心を担つたが、僅差で慶應に敗れた。続く東海大学戦では前半に大量リードし

勝る慶応と熱戦を繰り広げた立命だけが、僅差で慶應に敗れた。続く東海大学戦では前半に大量リードし

いた。注目したい。課題はオフェンス陣である。昨季のファイターズ戦ではパンサーズ自慢のオフェンス陣がファイターズの強力なディフェンス陣がファ

イターズに零封されるといふ悔しい結果に終わった。今季は昨季のチームの要穴をいかに埋められるかに

注目したい。課題はオフェンス陣である。昨季のファイターズ戦ではパンサーズ自慢のオフェンス陣がファイターズの強力なディフェンス陣がファ

イターズに零封されるといふ悔しい結果に終わった。今季は昨季のチームの要穴をいかに埋められるかに

スポーツ記者大募集!!

立命アスリートの活躍を、誰よりも近くで。

取材では、試合のスコア、カメラ、選手へのインタビューなど、プロと同じことをします。

もちろん、初心者でも問題ありません。必要なのは、やる気と熱意。

スポーツに興味のある方は、一度新聞社の門をたたいてみてください。
充実した大学生活をお約束します。

連絡先: so0379xr@ed.ritsumei.ac.jp

American football

Rugby

Volleyball

Baseball

Soccer

and more...

